

町民劇「石狩川」の上演を企画

当別青年会議所理事長 武田龍太郎さん（元町）



◆10月2日に町民劇を企画しているそうですね――

当別青年会議所（JC）の創立25周年を迎える今年の秋に、記念事業として町内初の試みで町民劇「石狩川」の上演を予定しています。上演のために「当別ルネッサン実行委員会」を立ち上げ、現在お手伝いいただける方を募集しているところです。すべて町民の手で行うので、出演者は70名、スタッフも50名位を予定しています。まだ参加者を募集していますので、興味のある方はぜひ参加してほしいですね。

◆なぜ「石狩川」の上演に決めたのですか――

JCはこれまで、岩出山町との姉妹都市提携を働きかけたり、歴史まんが本を発行したりと当別の歴史にまつわる事業を行ってきました。JCが25年を、当別町が135年を迎える年に、小説「石狩川」を多くの人に知ってもらい、当別の歴史と開拓者精神を感じて欲しいと願っています。そして、この上演をきっかけに、当別に演劇という新しい文化が根付いて、まちづくりの一端となっていければと願っています。

◆上演に賭ける意気込みは――

脚本は一昨年に北海道出身の脚本家斉藤歩さんをお願いし、昨年3月に完成しました。斉藤さんは演出や俳優としても活躍するとても忙しい方なのですが、原作の「石狩川」に感銘して脚本化してもらったことができました。

この脚本で約2時間の舞台を、町民のみなさんとこれから作り上げていきます。きつと出演者もスタッフもお客さんも感動できる舞台が待っているはずですよ。一人でも多くの人に参加して、見ていただきたいと思っています。

連絡先 青年会議所事務局・金田さん（「商会」内）
☎23 2447

当別の風景

「白エゾリス」

町内にて撮影

写真提供 星子廉彰さん（元町）

